

**センシングソリューションを提供する i-PRO の AI カメラに Gravio が連携  
ノーコードで現場データの収集・活用・可視化を実現！業務効率化にも貢献  
～「i-PRO パートナースサークル」に新規参画し幅広い業界への DX 推進へ～**

アステリア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、ノード統合プラットフォーム「Gravio」が i-PRO 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：尾崎祥平、以下 i-PRO）の AI カメラとの連携機能を実装したこと、同時に「i-PRO パートナースサークル」に新規参画したことを発表します。

**■Gravio が i-PRO の AI カメラと連携した背景**

デジタル化や DX ニーズが加速するなか、カメラやセンサーから収集した多様なデータの活用が活発になっています。特に、画像認識を含む AI の国内市場は急拡大し、2025 年度には 1,200 億円に達すると予測されています\*。

2019 年に画像センシング事業会社としてパナソニックから独立した i-PRO は、セキュリティ監視、パブリックセーフティ、そして医療用イメージングの各分野に欠かせないセンシングソリューションの世界的なリーディングカンパニーとして、画像データの学習内容に基づいて推論した結果を利用者に通知することができる AI カメラを提供しています。アステリアは今後予測される市場の拡大を見据え、あらゆる現場データの統合管理が可能な Gravio と i-PRO の AI カメラとの連携機能を提供します。

この連携により、プログラミングの知識や経験がない非 IT 技術者でも、以下のような AI データの制御や利活用が可能になります。



- ・ AI カメラの推論データを、ノーコードで収集・活用・可視化
- ・ AI データと様々な外部クラウドサービスをノーコードで連携
- ・ AI データに応じた通知やメッセージ送信、グラフ作成をノーコードで設定・実行
- ・ AI カメラと既存システムの連携をノーコードで実現



これにより、例えば AI データを活用して飲食店や小売業の店舗の混雑状況の可視化をノーコードで実現。データ解析によって混雑予想も可能なことから、人員配置の最適化による業務の効率化にも貢献する AI ソリューションを実現します。

アステリアの Gravio は、i-PRO 社 AI カメラとの連携機能の実装に合わせて「i-PRO パートナーズサークル」に参画。今後は、AI カメラのニーズが高い小売業や介護・医療、飲食業などに向けた共催イベント・セミナーを開催するなど、あらゆる業界でのデータ活用や DX 推進に貢献してまいります。

※：令和 4 年版情報通信白書（総務省発表資料）第 2 部第 6 節

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r04/html/nd236910.html>

---

### ■「i-PRO 株式会社」について（Web サイト <https://i-pro.com/>）

i-PRO は、セキュリティ監視、パブリックセーフティ、そして医療用イメージングの各分野に欠かせないセンシングソリューションの世界的なリーディングカンパニーです。パナソニックにおける 60 年以上にわたる数々のセンシング技術とイノベーションを継承し、2019 年に設立されました。一瞬も見逃さない高度なセンシング技術とあらゆる環境に対応する信頼性の高いソリューションで、人々の命を守り救うプロフェッショナルをサポートし、より安心安全な社会の実現に貢献します。

### ■「アステリア株式会社」について（Web サイト <https://jp.asteria.com/>）

アステリアは社会や企業を「つなぐ」エキスパートとして「ソフトウェアで世界をつなぐ」をコンセプトに、ヒト、モノ、オモイを「つなぐ」製品やサービスを提供するソフトウェア開発企業です。基幹製品の ASTERIA Warp は、様々なシステムやクラウドのデータをノーコードで連携できる製品として、1 万社（2023 年 8 月 1 日現在）を超える企業に導入されています。また、デジタルコンテンツプラットフォーム Handbook X は、資料や動画、Web サイトなどあらゆる情報をアプリにまとめて管理できるクラウドサービス。モバイルアプリ作成ツール Platío は誰でも簡単に自社の業務に合ったモバイルアプリをノーコードで作成・活用できるクラウドサービス。ノード統合プラットフォーム Gravio はノーコードで様々な場所にある多様なデータを集約、活用し情報の一元管理を可能とするノードコンピューティング基盤。これらの製品提供を通じて、DX や業務の効率化を推進しています。また、（一社）ブロックチェーン推進協会、（一社）ノーコード推進協会などの設立を牽引するなど、様々なイノベーションを推進し新しいテクノロジーや価値観を普及啓発する活動にも取り組んでいます。

### ■ノード統合プラットフォーム「Gravio」について（Web サイト <https://www.gravio.com/jp>）

Gravio は、様々な場所に設置されたノードで現場の各種データを収集し、Gravio Cloud サービスへ集約・統合をすることで情報の一元管理を行います。これらのデータは、様々なサービスとのシームレスな連携が可能となり、効果的な活用を実現するとともに、ノーコードかつ直感的な画面設計による簡単な操作で各種設定が可能です。システム構築に必要なノードおよびクラウド両方のソフトウェア、データ格納、管理サービス、ノードデバイスやセンサーにより、複雑になりがちな現場 DX をシンプルに実現いたします。

---

### 【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR 部：齋藤ひとみ・小出朱莉

TEL：03-5718-1297 / 携帯：080-2158-2167（小出） / E-mail：[press@asteria.com](mailto:press@asteria.com)

### 【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 グローバル Gravio 事業部：垂見智真

TEL：03-5718-1250 / E-mail：[gravio-jp@asteria.com](mailto:gravio-jp@asteria.com)

アステリア、ASTERIA、Handbook、Platío、Gravio はアステリア株式会社の登録商標です。その他記載されている会社名、製品名、サービス名、ロゴ等は各社の商標または登録商標です。